

ふれあいⅡ

学校教育目標

「やさしく かしく たくましく
自分のよさを生かして
未来を創ろうとするしゃちっ子」
の育成

令和8年1月22日 校長 重松 景二

愛でいっぱい、学びでいっぱい、遊びでいっぱいの学校にする

アップデートしよう（未来を創るのは子どもたち）

5℃／－1℃ 冬らしいけれど…



今週は気温が下がり、寒い日が続きました。今後もしばらくは寒さが続きそうですので、どうぞ御自愛ください。

そのような寒さの中でも、朝の運動場からは子どもたちの楽しそうな声が聞こえてきます。多くの子どもたちが元気に遊んでいます。昼休みもそれほど暖かくはなりません、子どもたちは、ボール遊びや鬼ごっこ、なわとびなど、それぞれの楽しみ方で体を動かしています。

「子どもは風の子」と言われますが、まさにそのとおりだと感じます。

寒い日が続いていますが、雪が降り積もらないことにひとまず安心しています。ただし、雪が降り、積もった場合には、朝の判断で休校となることもあります。その際には急な対応をお願いすることになりますが、御理解と御協力をお願いいたします。



心に残る 大空への一歩…



19日月曜日に、恒例のバルーン体験が行われました。今回で4年目となるこの行事は、おやじの会の主催により、6年生がバルーンの搭乗体験をしています。当日は朝早くから準備をしていただき、ありがとうございました。今年は天候にも恵まれ、穏やかな空の下、ゆったりとした雰囲気の中で体験会が行われました。今年も、子どもたちが集まる前に私も搭乗させていただきました。浮かび上がる時のふわ



っとした感覚や、上空から360度見渡せる見晴らしのよさ、爽やかな風が心地よく通り抜ける感覚など、実際に乗ってみてこそ分かる体験がたくさんありました。

体験後、6年生に感想を聞いてみました。「下から見るとそんなに高くないようだったけれど、上まで行くと結構高くて気持ちよかった。」「思ったより高くて、ぐらぐらして少し怖かった。」「バーナーの音が大きくて、熱くてびっくりした。」「上がっていくと、友だちがだんだん小さくなっておもしろかった。」「空気になったみたいだった。」「鳥になりたいくなった。」など、さまざまな感想を聞くことができました。6年生にとって、小学校生活最後の心に残る体験となりました。関係の皆様、本当にありがとうございました。

昼休みの素敵な姿 ありがとう落ち葉拾い…

本校の周囲には、たくさんの木々が生えています。その中には、秋から冬にかけて葉を落とす木もあります。体育館の北側は吹きだまりになりやすく、毎年多くの落ち葉がたまります。その落ち葉を、昼休みに進んで掃除してくれている子どもたちがいます。松葉箒や熊手を使って落ち葉やどんぐりを集め、大きな袋に入れて捨てに行ってくれています。学校のために、大きな仕事をしてくれてありがとう。おかげで、子どもたちが登下校に使う道もきれいになっています。

